

■「平成23年度農村工学関係研究行政技術協議会」の開催

農村工学研究所と農村振興局は、2月8日（水）、農村振興局第1①～③会議室にて、農村工学関係研究行政技術協議会を開催しました。本協議会は、行政部局と研究部局が連携を強化し、業務の効率的な推進を図るための協議の場となっており毎年度開催されています。

はじめに、鈴木施工企画調整室長が、TPPへの加入など農政をとりまく情勢が激しく変化するなかで、効率的な業務の推進には、行政部局と研究機関との緊密な連携が重要であると、開催挨拶を行いました。続いて、当所の小泉企画管理部長が、研究成果の普及にますます重点が置かれる傾向にあり、成果の審査と普及にあたっては行政部局の協力とさらなる連携が求められると挨拶しました。

参加者62名が6つの分科会（①ストマネ・施設機能保全、②防災・減災対策、③地域活性化・中山間地域対策、④用排水管理・農用地管理、⑤農村環境・温暖化対策、⑥バイオマス・再生可能エネルギー）に分かれて、行政ニーズに対する研究の進め方、農工研の普及成果をどのようにして現場に受け渡していくか等について意見を交換しました。



農村振興局設計課 鈴木施工企画調整室長



6つの分科会に分かれて意見交換